

令和7年度美術刀剣製作技術保存研修会 刀職技能訓練講習会 実施報告

刀職技能訓練講習会が本年も無事に開催されました。今回で39回目となる講習会の模様を以下に報告します。

講習会は、例年通り柄下地・刀装金具の二部門が開講され、それぞれ「柄下地の基礎技法」「透鐔の制作」のテーマの下、受講生は技術習得に励んでおりました。

6月25日には開講式が挙行され、4日間の講習が始まりました。4日間という限られた期間ではありますが、講師の先生方の熱の入ったご指導と、受講生の真摯な姿勢により非常に内容の濃いものとなりました。

柄下地の部 久保純一講師



最終日の閉講式では、備前長船刀剣博物館の塩田勇館長から挨拶を頂戴し、久保講師より受講生に受講証書が授与され、玉岡講師から講評がありました。玉岡講師からは「刀装金の旋ぎ、少しでも名作に近づけるよう日々努力するように。また本講習会の成果を現代刀職展に発表してほしい」との言葉を頂き、本年度の講習会は無事に閉講式 塩田勇館長

閉講式 塩田勇館長



終了いたしました。

講師の先生方には、ご多忙にもかかわらず大変熱心な御指導をいただきま

講評 玉岡講師



講習会の様子



刀装金具の部 透鐔を制作



した。衷心より厚く御礼申し上げます。また講習会の実施にあたり数々のお骨折りを頂いた備前長船刀剣博物館の職員の皆様には、この場をお借りして御礼申し上げます。

実施日 6月25日(水)～28日(土)

講師

〈柄下地の部〉柄巻師 久保純一

〈刀装金具の部〉彫金師 玉岡俊行

受講生

〈柄下地の部〉2名 田上友唯

〈刀装金具の部〉7名

細川美樹

石井瑛湖

片山重恒

桑野冬照

原田沙矢香

前田航汰

三角恭兵

武藤 健